

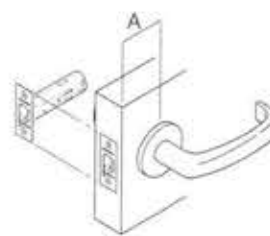
## I. 扉の穴加工

・新規扉に取付時、ゲージおよび図面に従って扉および枠へ取付穴加工をして下さい。  
・取換の場合は下記の内容をご確認下さい。

### 1. 今ついている錠前をご確認下さい。



**円筒錠**  
一般的な円筒錠は、左図の形状で、バックセット(A寸法)は、通常60mmです。



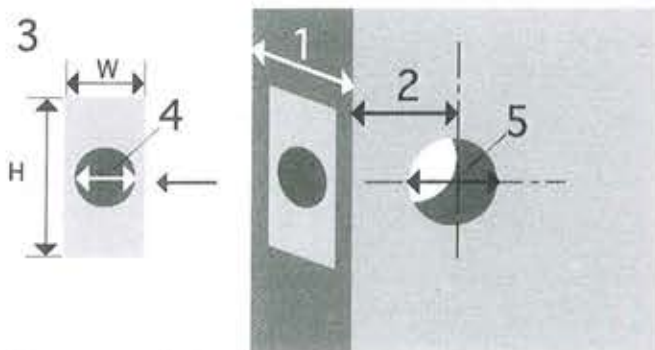
**チューブラー錠**  
レバーハンドルでも、錠前(チューブラー錠)が左記の形状であれば、取り替えは可能ですが、バックセット(A寸法)は、通常51mmのため、新たな切り欠きが必要です。



**箱錠**  
※左図の箱錠の場合は、取扱店にご相談ください。

### 2. 扉サイズをチェックして下さい。

錠前をはずした状態でドアの下図1~5を測って下さい。  
下記のサイズでしたらそのまま取替えます。



#### 1. 扉厚

30~36mm (左記以外の場合は、取扱店にご相談下さい。)

#### 2. バックセット

60mm (左記以外の場合は、新たな切り欠きが必要です。)

#### 3. フロントサイズ

H57mm×W22.5mm・H57mm×W25mm  
(このサイズより小さい場合は、フロントに欠き込みをして下さい。)

#### 4. 扉側面の穴の径

φ21mm・φ24mm  
(24mmの場合は、同梱の調整用リングをご使用下さい。)

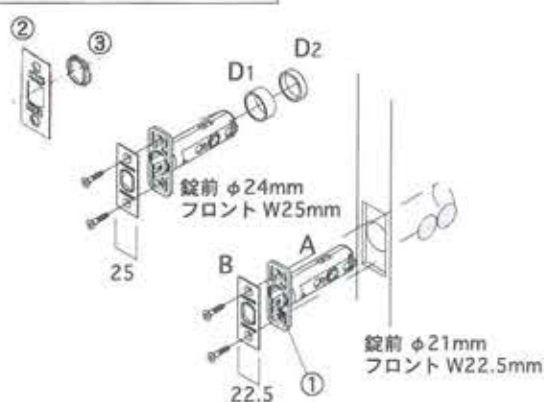
#### 5. 扉正面の穴の径

φ55mm以内 (切欠図を参照下さい。)

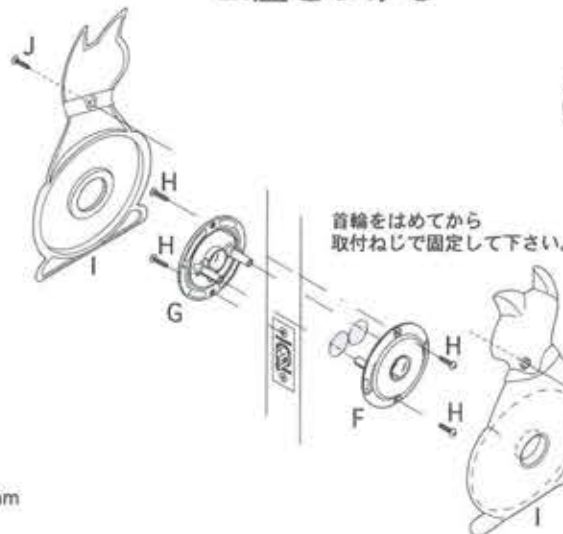
## II. 金物の取付

### 1. 錠前をつける

**注意** ラッチブッシュ③は通常のフロント板より取外し、必ずセットして下さい。



### 2. 座をつける



### 3. ハンドルをつける



- 角芯棒付のレバーハンドルLを座および錠前に差し込みます。
- レバーハンドルKを入れて両側からレバーハンドルを強く押込めば完了です。

ワンタッチレバー  
ハンドルの外し方



解除ブッシュを上図のように、レバーハンドルKの下側の穴に差し込んだ状態で角芯棒付レバーハンドルLを抜取ります。

- 扉の開く向き(左右)によって、フロント板Bをはずし、ラッチボルト①を回して受座に収まるようにして下さい。
- 錠本体Aの矢印を上向きにして取付けて下さい。

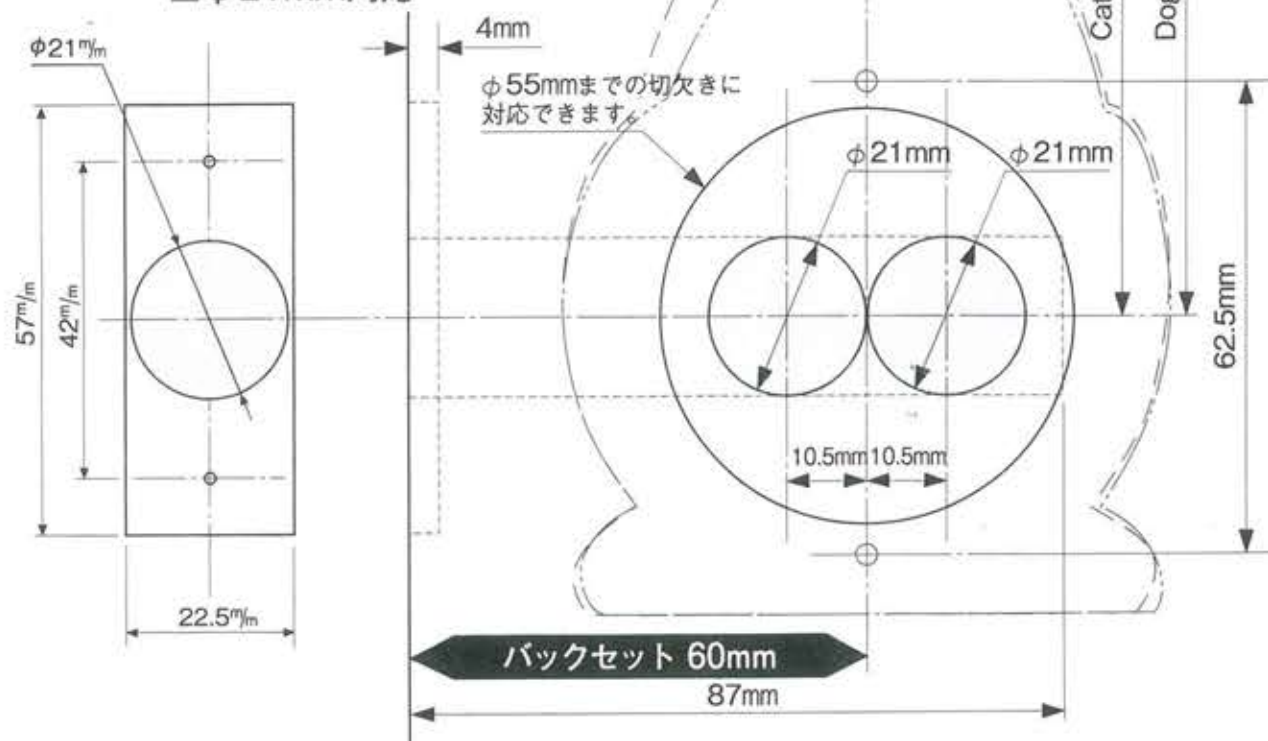
※φ24mm対応時

- φ24リングD1、D2を錠にセットして下さい。  
D1は錠の先端まできっちりセットし、D2は錠の後部にセットして下さい。
- フロント板②【KODAI刻印入り】にラッチブッシュ③を必ずセットして下さい。

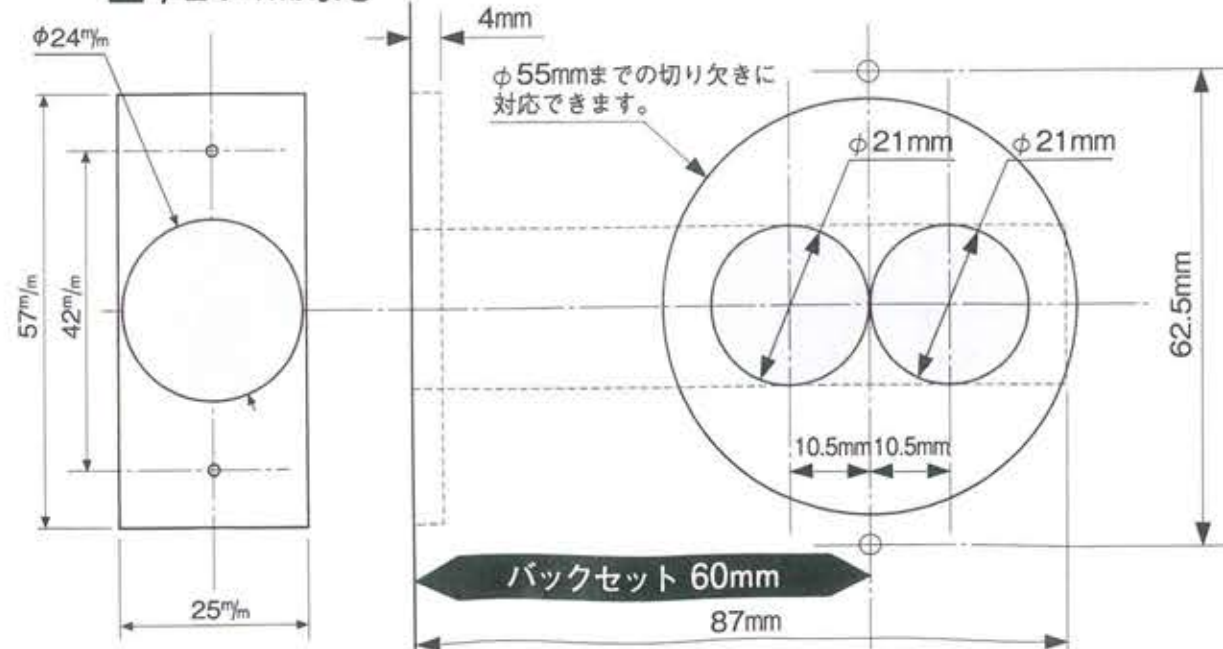
- 補強座F凹脚側の脚部を錠ガイド板穴に差し込みます。
- 補強座G凸脚側の脚部を凹側溝穴へ差し込みセットします。※レバーを仮セットし、錠前が正常に作動する事を確認して下さい。
- 補強座を固定ビスHで取付けて下さい。
- 化粧カバーIを補強座にセットして下さい。
- 首部のゴムバンド(首輪)をずらし固定ビスJで取付けて下さい。
- 鈴を首輪にフックでセットして下さい。

## ◆新規取付け時

### ■φ21mm対応

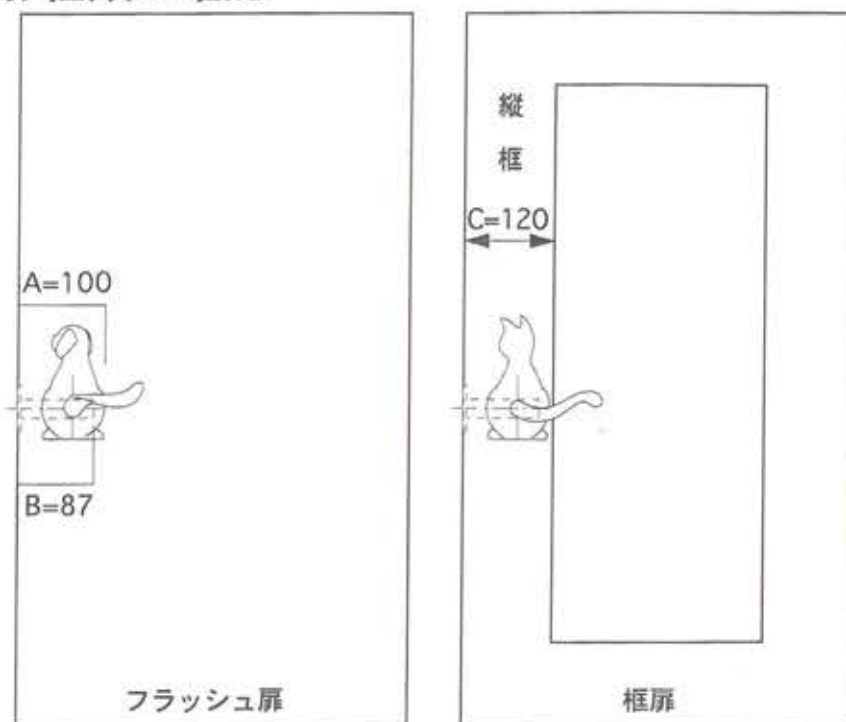


### ■φ24mm対応





## 1. 扉種類の確認



扉種類によっては、化粧座カバー (A寸法) や錠前の深さ (B寸法) が入らずに取付かない場合があります。左図のようなフラッシュ扉の場合は取付可能です。框扉「かまちとびら」(4方に枠があり硝子やパネル等がはめ込んである扉のこと)の場合は、縦框幅(C寸法)が120mm以上あれば取付可能です。

## 3. 取付ける前に (扉の加工)

取付説明書/ゲージの【1.2】扉サイズチェックが合っていれば

錠前を現状の穴に入れてみて下さい。入らない場合は

錠前を奥まで入れてみて下さい。奥まで入らない場合は

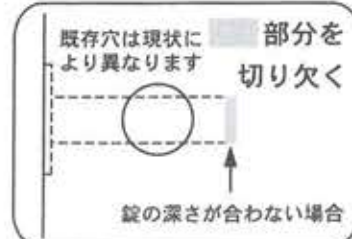
穴が大きく錠前がガタつく場合はφ24リングを錠前にセットして下さい。

扉側面の切欠きにフロントを当ててみて下さい。合わない場合は

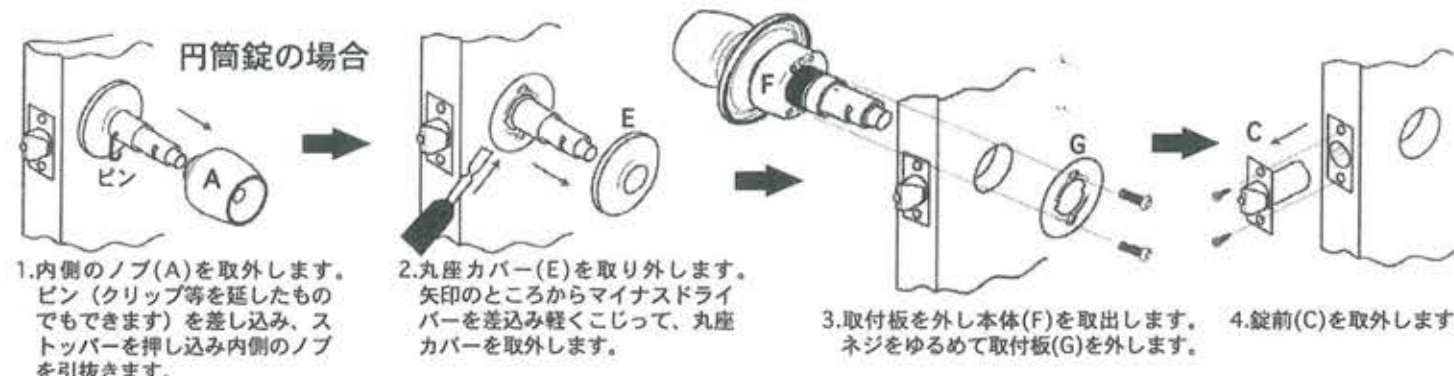
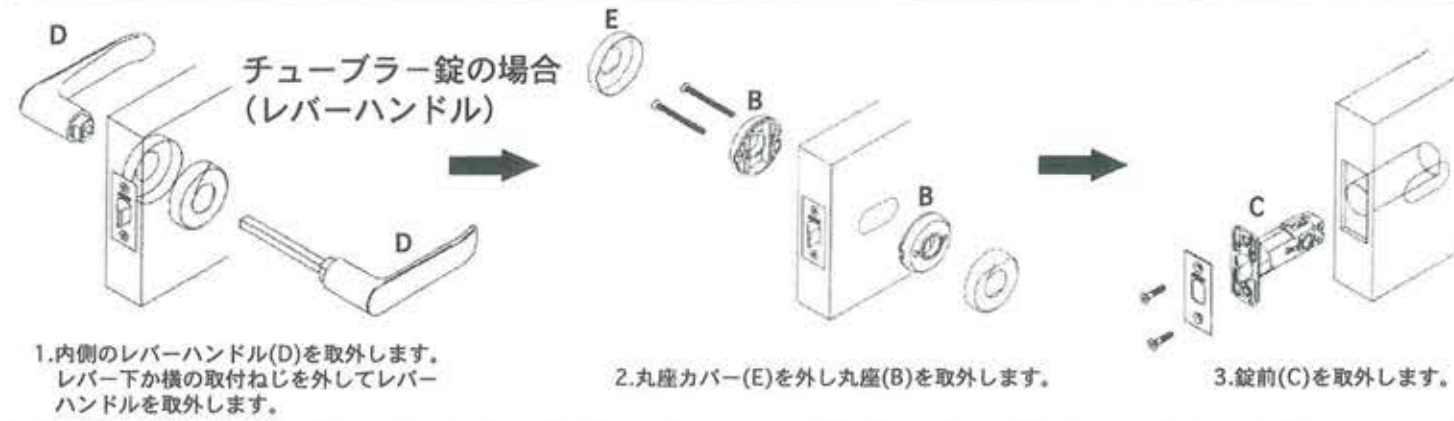
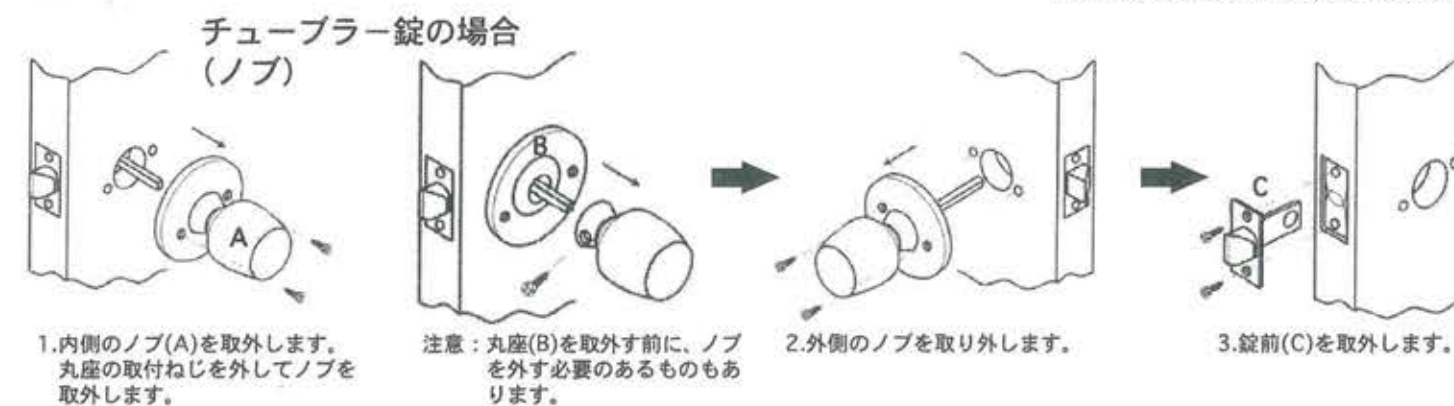
切欠きに合せてW25かW22.5を選んで下さい。

扉正面の切欠きから錠前の四角い穴と両側の丸穴が見えるか確認して下さい。見えない場合は

取付説明書/ゲージの【II 金物の取付】を参考に取付して下さい。



## 2. 交換する錠前の取外し方 (形状は取付説明書/ゲージを参照) 以下は代表的な例です。現状に依り形状取外し方等が多少異なることがあります。



## 4. 取付に必要な工具

1. 取付説明書/ゲージ【1.2の扉サイズチェック】が合っていれば、+ドライバーで取付可能です。
2. 取付説明書/ゲージ【1.2.3】フロントサイズが小さい場合の加工には、ノミや小刀、切出しナイフ、カッター等が必要です。
3. 取付説明書/ゲージ【1.2.4】扉側面の穴の深さを加工するには、電動ドリル(木工用φ21ドリルビット使用)が必要です。
4. 取付説明書/ゲージ【1.2.5】扉正面の穴の径を加工するには、電動ドリル(木工用φ10ドリルビット使用)が必要です。

⚠ 工具等の取扱には十分ご注意下さい。

NAGASAWA

株式会社 長沢製作所  
http://www.nagasawa-mfg.co.jp/

東京支店: TEL.03-5383-1811 FAX.03-5967-3103  
大阪支店: TEL.06-6783-5091 FAX.06-6783-5092  
福岡出張所: TEL.092-524-7031 FAX.092-524-7032